



川西幼稚園だより

令和6年9月

富田林市立川西幼稚園



大人になったあなたを支えるのは、子ども時代のあなたです

なぜ、夏休みの宿題に自由研究があるのか？

猛暑の夏休みが終わり、新学期が始まります。インドやパナマ、日本は4月入学ですが、世界のほとんどの国では9月に入学です。BACK TO SCHOOLがこの時期の合言葉です。明治時代の学校教育の開始当初は日本でも9月始まりが主流だったそうです。日本でも欧米に留学する際に半年のズレがギャップになるので、いつかは変更されるかもしれませんね。因みに、なぜ4月始まりなのでしょう？調べたり研究したりしたくなりますよね。スマホで検索すれば答え一発ですが、さらに突っ込んで「自分だったら、この問題をどのように解決するか。どうしたら、皆に喜んでもらえるのか？」など、発想や意見を自分なりに持つのは楽しいものです。

幼稚園の職員からこんな話が出ました。「園長先生！うちの子ども（小学生）が、自由研究を何にしようかな？思い浮かばないんだけど……」と相談されました。家での会話は……

母：『せっかく、夏休みは豊かな時間がたくさんあるのだから、普段の生活で気になっていることや、ほんとかな？と思うことを時間かけて実験したり、その場実際にいって確かめたりしたら？』という……息子：『お父さんは、思い浮かばなければ、ネット検索でネタ探したらいいってさ。』母：「それって、自分の身の回りの課題を採す自由研究の宿題の意味あるのですか？」って思うんですけど、園長先生どう思われます？と。

これは、「目的」と「手段」が入れ替わってしまった一例です。

「目的」とは、めざす事柄をいいます。自由研究では夏休みという豊かな時間を使うことで普段は取り組む時間がない疑問にチャレンジして解決することが目的。日常の生活でも、身の回りや社会に関心を持って暮らす子に成長してほしいという願いから出された宿題です。父は、宿題提出することを目的としたための「手段」として効率的なネット検索を挙げたのですが「手段」を実行することが「目的」になってしまったようです。

目的が「学びに向かう力」ならば実現するための方法も明確になるでしょう。

雑感：日本の子どもたちが涼しいうちに登園・登校できるように（目的）、朝一時間のサマータイム制度の導入（手段）してくれないかな。6月卒業してロングバケーション。9月入学になれば。地球温暖化の中で育つ子どもたちももっと多くの経験ができるチャンスがひろがるのに……。

育てたいこと 9月のねらい

- 3歳児：＊園生活のリズムを取り戻し、身の回りのことを自分でしようとする。
＊友達と一緒に遊ぶことを楽しむ。
- 4歳児：＊園生活のリズムを取り戻し、規則正しい生活を送る。
＊友達と一緒にのびのびと遊び、充実感を味わう。
- 5歳児：＊自分なりの目的をもって取り組む楽しさを味わう。
＊友達と一緒に考えを出し合いながら、活動を進めていく楽しさを味わう。

9月生まれのお友達

★お誕生日おめでとう★



たんぽぽ組ともも組のお友達が
お誕生日でした。